



平成によみがえる

萬葉絵歌留多の世界

一般財団法人 石川武美記念図書館 平成二十五年度 展示会



© Y. MAEDA & JASPAR, Tokyo, 2013 E0828

2014年

2月11日(火・祝) - 16日(日)

10:00 - 17:00 (入館は16:30まで)

※ 最終日のみ 10:00~16:00 まで

石川武美記念図書館 9階

(東京都千代田区神田駿河台2-9)

入場無料

原画
初公開

「萬葉百首絵かるた」
(主婦之友社 昭和
2年)より一部分

(画) 五十音順
小林 古径
野田 九浦
平福 百穂
前田 青邨
安田 鞆彦
(書)
尾上 柴舟

主催：一般財団法人 石川武美記念図書館

え かる た

平成によみがえる萬葉絵歌留多の世界

「萬葉百首絵歌留多」は、今から遡ること87年前、昭和2（1927）年に、主婦の友社から刊行されました。

この絵歌留多は、同社により関東大震災復興記念として企画されました。佐佐木信綱、太田水穂、斎藤茂吉ら当代の10歌人のほか、雑誌『主婦之友』の愛読者の投票によって選ばれた100首をテーマに、日本画壇を代表する小林古径、野田九浦、平福百穂、前田青邨、安田靉彦が絵を描きました。出来上がった原画に、書家の尾上柴舟が歌を書き、これを木版画に彫り上げて、1枚ずつの手刷りの絵かるたが完成しました。当時、高雅な美術品として評価され、注文が殺到したそうです。

当館は、『主婦之友』に掲載された表紙・挿絵の原画や、主婦の友社から出版された刊行物の原画等を所蔵しています。この展示会では、美しく繊細な日本画と、みやびな仮名文字による「萬葉百首絵歌留多」の原画100点を、本邦初公開いたします。

■一般財団法人 石川武美記念図書館（旧 お茶の水図書館）

石川武美記念図書館は、主婦の友社の創業者・石川武美（いしかわ・たけよし）によって設立されました。石川武美は、出版事業とともに、女性の向上と家庭の幸福を願う理念から、昭和22年12月、私立図書館を開設しました。

平成25年4月、当館は、館名を「お茶の水図書館」から「一般財団法人 石川武美記念図書館」へと変更し、以下の2部門を運営しています。

○近代女性雑誌ライブラリー

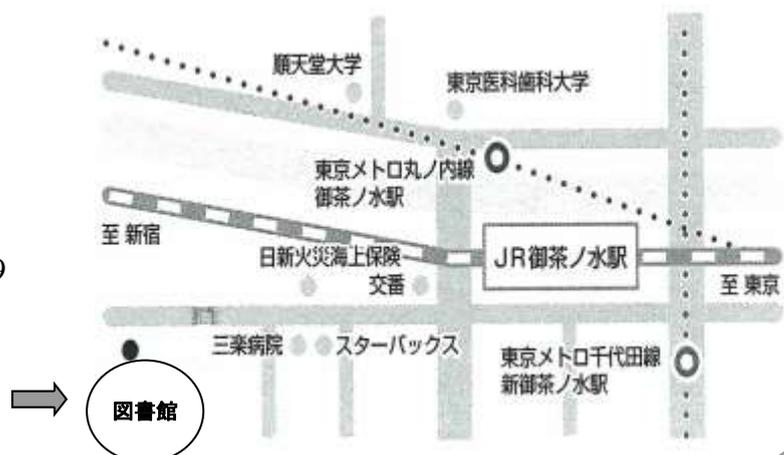
- ・明治・大正・昭和前半の日本の女性雑誌のバックナンバーを重点的に収集し、蔵書の核として位置付けています。原本保存と利用提供に努めています。
- ・和洋雑誌約8万冊とともに「生活・実用」のテーマに関する図書を約2万冊所蔵しています。
- ・雑誌『主婦の友』は大正6年3月号の創刊以降、すべての巻号を所蔵し、国内・海外の研究者に利用されています。

○成篁堂文庫

- ・約7万点冊の成篁堂（せいきどう）文庫と約2千冊の竹柏園（ちくはくえん）本の資料群を所蔵しています。
- ・成篁堂文庫は、徳富蘇峰が収集した古典籍・古文書の一大コレクションです。
- ・竹柏園本は、佐佐木信綱が所蔵していた万葉集関係の貴重書です。

一般財団法人
石川武美記念図書館
Ishikawa Takeyoshi Memorial Library

〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台2-9
TEL.03-3294-2266
<http://www.ochato.or.jp/>



※駐車場はありませんので、公共の交通機関等をご利用ください。